

富山地震防災セミナーの話題の一覧 24年度～現年度

26年度	月日曜	人数	発表者	題目	リモート開催
	4回	18h-20h			
	3回 06.	18h-20h			
	2回 05.	18h-20h			
	1回 04.	18h-20h	宝	宝	
25年度	月日曜	人数	発表者	題目	リモート開催
12回	03. 18 水	18h-20h	山岸邦彰	耐震構造来るべきもの	
11回	02. 10 火	18h-20h	6 三賀、佐幸	富山をきれいにする、富山に備える	
10回	01. 27 火	18h-20h	7 村田昌	城郭石垣に求められる性能とは～現代工法と文化財的価値の両立	
9回	12. 10 水	18h-20h	6 宝田 実	宝田哲学とは	
8回	11. 19 水	18h-20h	9 高橋 冴	地方大学生だからできること	
7回	10. 10 金	18h-20h	4 富樫 豊	北陸道滑川宿の街並み	
6回	09. 24 水	18h-20h	5 飯田 肇	薬師岳の氷河	
5回	08. 27 水	18h-20h	7 北本義郎	建築基準法の改正後の混乱	
4回	07. 22 火	18h-20h	藤井俊二	私の研究開発履歴から技術を考える	
3回	06. 04 水	18h-20h	7 久保田善明	富山市中心市街地で生じたタワー・パーキング被災事例	
2回	05. 20 火	18h-20h	6 種昂 哲	A Little Strange Idea	
1回	04. 10 木	18h-20h	8 富樫 豊	子ども環境問題	
24年度	月日曜	人数	発表者	題目	リモート開催
12回	03. 28 火	18h-20h	8 川崎一朗	東北地震による超巨大・超長周期地震波	
11回	02. 12 水	18h-20h	5 由田昭治	生活の中での自然エネルギー	
10回	01. 14 火	18h-20h	7 村田富士夫	哲学思考について	
9回	12. 09 月	18h-20h	5 大東憲二	地下水の過剰揚水がもたらす地盤沈下の現状と災害時の地下水利用	
8回	11. 18 月	18h-20h	北本義郎	建築基準法について	
7回	10. 22 火	18h-20h	八田哲郎	避難を安全にするための注意事項	
6回	09. 25 水	18h-20h	山崎幹泰	能登半島地震被災調査における文化財ドクター	
5回	08. 29 水	18h-20h	村尾英彦	液状化とその予測に関する現状	
4回	07. 24 水	18h-20h	堺 勇人	環境問題についての市民運動	
3回	06. 26 水	18h-20h	6 宝田 実	源氏物語考	
2回	05. 29 水	18h-20h	8 馬場俊介	西日本の土木遺産	
1回	04. 23 火	18h-20h	馬場俊介	東日本の土木遺産	
23年度	月日曜	人数	発表者	題目	リモート開催
12回	03. 24 日	13h30-16h	林 衛	能登半島地震と「原発」の恐怖	これのみ富山大にてリアル開催
11回	02. 22 木	17h-18h 18h-19h	川崎一朗 坂井修一	能登半島地震と先行津波(海底地滑り仮説を疑う)	
10回	01. 24 水	18h-20h	成岡 茂	能登半島地震2024～地盤・構造物被害 伝統木造について	
14年度-22年曜	月日曜	人数	発表者	題目	リモート開催
11回	03. 28 木	17h-18h ～19h	堺(コスモ) 坂井修一	地盤調査 史跡指定解除について(高岡弓の清水史跡について)	
10回	02. 13	18h-20h	学生たち	修論、卒論発表会	
09回	01. 27 木	18h-21h	大氏正嗣	社会・建築・都市と政策、構造と木材	

08回	12.26	木	16h30 ~18h30	12	岩脇 崇 中崎洋一	伝統木造建築について 非破壊試験について
特別	12.24		10h-13h15	5	神田+4人	富山市副市長神田氏との意見交換
07回	11.07	木	16h-17h30		川崎一朗	富山の地震について、富山近代美術館移転地の災害危険度について
06回	09.25	水	18h-19h		坂井修一	ものの見方と考え方
05回	08.12	月	18h-20h		田葺 隆	杭基礎の耐震問題に関するこれまでの研究」その2
04回	07.18	木	18h-20h		田葺 隆	杭基礎の耐震問題に関するこれまでの研究
03回	06.20	木	17h-18h		富樫 豊	続「微動とその利用、建物と地盤」
02回	05.30	木	17h-19h		富樫 豊	微動とその利用、建物と地盤
01回	04.25	木	17h-19h		川崎一朗	富山の地震、その2